

Bluetooth ワイヤレスイヤホン 取扱説明書

安全上のご注意
 本取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。
 また、ご使用になる接続機器の取扱説明書のBluetoothに関する項目もあわせてお読みください。取扱説明書は大切に保管し、いつでも参照できるようお願いいたします。ここに記した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容です。必ずお読みください。

⚠ 警告 | 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
 被害事例：異常発熱・火災・感電・車酔い・破裂・ケガ・熱傷など。
 ●医療機器の正常動作を損なう恐れがあるため、心臓ペースメーカーなど、電子機器を装着しない。おまけの電子機器（メガネなど）を近づけない。
 ●運転中は充電操作をしない。
 ●分解・改造をしない。
 ●湯水、温泉水、石鹸水、入浴剤などの入った水、海水などは付属させない。
 ●水道を流さない。濡れた状態に充電しない。
 ●風呂に金属物を入れない。コネクタ端子を金庫などでコートさせない。
 ●無電圧の液体に濡れて指示が点滅する区域などでは、その指示に従う。
 ●水についた濡れたイヤホンやイヤホンケースはすぐに拭き取らない。
 ●指定の電圧以外の電源で充電しない。濡れた手で充電しない。
 ●使用前に各接続部を確認し、ホコリなどの付着や接続部の変形・破損したものは使用しない。
 ●充電中は使用しない。
 ●運転中の当たる場所、腰荷物などのそばや、湿度の高い場所で使用・保管しない。
 ●乳幼児・小児の手が届く場所で使用・保管しない。
 ●使用しない場合、全ての接続箇所をはずし、安全な場所に保管する。接続したまま保管しない。
 ●充電器やパソコンなどの出力端子同士を接続しない。
 ●使用時に接続部を確認してまっすぐ接続し、無理な力を加えて接続しない。
 ●水中に入れない。電子レンジ、オーブンプなどで加熱しない。
 ●音が出ない場合は、電源のオン/オフを繰り返して様子を見たり、充電を再開する。音が出ない場合は、充電を再開する。
 ●重い物を載せたり、落下しやすい場所、磁気、ホコリが多い場所に置かない。
 ●お手入れの際は、各接続部を取りはずす。
 ●破りか、衝撃を考慮しない。

⚠ 注意 | 人が軽傷および物の損害を負う可能性が想定される内容。
 被害事例：出力出す・反応せず・断線・腐食・破損・故障・ケガなど。
 ●コネクタ端子電極部に水分が付着させたり、経路不良状態を発生しない。
 ●充電対象機器を充電中に、本製品を充電対象機器の充電口に挿入しない（異常な発熱や発熱の原因となる場合があります）。
 ●5°Cから35°Cの室内環境で使用する。それ以外の環境では使用しない。
 ●30°Cから40°Cの環境下で保管する。それ以外の環境では保管しない。
 ●メガネのレンズやメガネのフレーム、磁気記録媒体（磁気テープ、フラッシュメモリーなど）、メモリーカードの記録部に近づけない。
 ●充電ケーブルをはずす際は、接続機器に対してまっすぐ、慎重におこない、異なる方向に強く引っ張らない。
 ●コネクタをはずす際は、コネクタ本体を持っておこない、ケーブルを持って強く引っ張らない。
 ●内蔵電池が消耗した場合、向きを正しくならぬ。失明の恐れがあるので、遠く目に見えるようにする。万一、液体が目に入った場合は水道水などで十分に洗い流し、医師の治療を受ける。液が溜まっている場合は水道水などで十分に洗い流す。皮膚に異常がある場合は、医師に相談する。

⚠ 注意 | 人が軽傷および物の損害を負う可能性が想定される内容。
 被害事例：出力出す・反応せず・断線・腐食・破損・故障・ケガなど。
 ●コネクタ端子電極部に水分が付着させたり、経路不良状態を発生しない。
 ●充電対象機器を充電中に、本製品を充電対象機器の充電口に挿入しない（異常な発熱や発熱の原因となる場合があります）。
 ●5°Cから35°Cの室内環境で使用する。それ以外の環境では使用しない。
 ●30°Cから40°Cの環境下で保管する。それ以外の環境では保管しない。
 ●メガネのレンズやメガネのフレーム、磁気記録媒体（磁気テープ、フラッシュメモリーなど）、メモリーカードの記録部に近づけない。
 ●充電ケーブルをはずす際は、接続機器に対してまっすぐ、慎重におこない、異なる方向に強く引っ張らない。
 ●コネクタをはずす際は、コネクタ本体を持っておこない、ケーブルを持って強く引っ張らない。
 ●内蔵電池が消耗した場合、向きを正しくならぬ。失明の恐れがあるので、遠く目に見えるようにする。万一、液体が目に入った場合は水道水などで十分に洗い流す。医師の治療を受ける。液が溜まっている場合は水道水などで十分に洗い流す。皮膚に異常がある場合は、医師に相談する。

⚠ 注意 | 人が軽傷および物の損害を負う可能性が想定される内容。
 被害事例：出力出す・反応せず・断線・腐食・破損・故障・ケガなど。
 ●コネクタ端子電極部に水分が付着させたり、経路不良状態を発生しない。
 ●充電対象機器を充電中に、本製品を充電対象機器の充電口に挿入しない（異常な発熱や発熱の原因となる場合があります）。
 ●5°Cから35°Cの室内環境で使用する。それ以外の環境では使用しない。
 ●30°Cから40°Cの環境下で保管する。それ以外の環境では保管しない。
 ●メガネのレンズやメガネのフレーム、磁気記録媒体（磁気テープ、フラッシュメモリーなど）、メモリーカードの記録部に近づけない。
 ●充電ケーブルをはずす際は、接続機器に対してまっすぐ、慎重におこない、異なる方向に強く引っ張らない。
 ●コネクタをはずす際は、コネクタ本体を持っておこない、ケーブルを持って強く引っ張らない。
 ●内蔵電池が消耗した場合、向きを正しくならぬ。失明の恐れがあるので、遠く目に見えるようにする。万一、液体が目に入った場合は水道水などで十分に洗い流す。医師の治療を受ける。液が溜まっている場合は水道水などで十分に洗い流す。皮膚に異常がある場合は、医師に相談する。

使用上のご注意

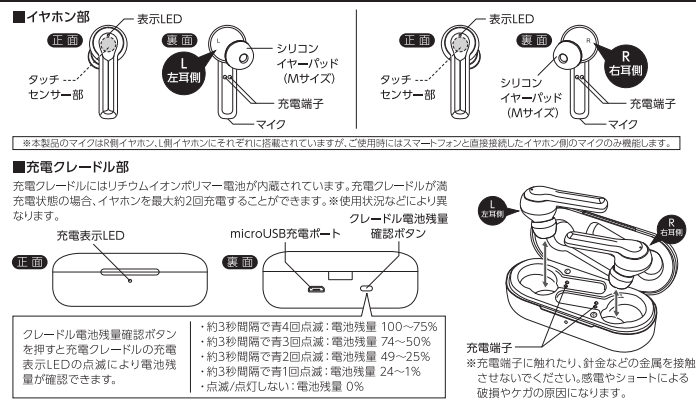
- 製品は、運転中や同音の音が聞こえないと危険な状態では、事故の原因となりますので、ご使用にならないください。
- 製品をご使用になる時は音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺すような大きな音で長時間続けて聴くと聴力に悪い影響を与える原因となります。
- ご使用になるアプリケーションやスマートフォンによっては本製品の各種機能に制限がある場合があります。対応していない機能はご利用できない場合があります。※アプリケーションごとの動作確認はおこなっておりません。
- スマートフォンの OS バージョンアップなどにより、接続不良が生じる場合があります。スマートフォン側の OS に依存するため、本製品側では対応できない場合があります。
- 製品のタッチセンサー等は人体以外に金属などに反応するため、誤動作の原因となりますので、イヤホンのタッチセンサー部は金属に触れさせないようにご注意ください。
- タッチセンサー部の動作に遅延が起きた際に持ち直しの際は、イヤホン充電ケーブルに接続してください。
- イヤホンケースをはずす際は必ず電源を確保し取り外してください。万一、イヤホンケースをはずす際は必ず電源を確保し取り外してください。また、イヤホンケースをはずす際は必ず電源を確保し取り外してください。また、イヤホンケースをはずす際は必ず電源を確保し取り外してください。
- 製品の充電時は必ず電源を確保し取り外してください。また、イヤホンケースをはずす際は必ず電源を確保し取り外してください。また、イヤホンケースをはずす際は必ず電源を確保し取り外してください。
- 充電した後も使用時間が短くなる場合は内蔵電池の寿命です。
 ●充電電池は交換できません。あらかじめご了承ください。
 ●充電電池の寿命は約2年です。充電電池の表示 LED が点灯するまでしばらく時間がかかる場合があります。
 ●内蔵電池の残量が少ない状態でも使用すると、内蔵電池の寿命を短縮する原因となり、待ち受け時間も短くなります。ご使用の際は毎回充電するようご注意ください。
 ●内蔵電池は自然充電するため、保管の際は約1ヶ月に1回は必ず充電してください。またご使用の際は、充電してからご使用ください。
 ●ご使用の際はイヤホンおよび、充電ケーブルの紛失は必ず充分ご注意ください。当社は、単品の取扱いをおこなっていません。
 ●製品が汚れた場合は、乾いた布で拭き取ってください。シンナー・ベンジン・アルコールなどはご使用しないください。本製品を傷める原因となります。

Bluetooth 2.4GHz 電波について
 本製品は2.4GHz帯の電波を使用しています。電波の特性上、【電波電界と電磁場】システムが多く設置されている場所、【Wi-Fiアンテナが多く設置されている場所】【電線室内用電線ケーブル】【2.4GHz帯電波機器の使用密度が高い場所】の使用環境では通信が途切れたりする場合がありますが製品不具合ではありません。

防水性能について

●完全防水仕様ではありません。イヤホンを水洗いする、シャワーにあてるなど、水にためるなどの行為は、故障の原因となるのでおこなわないでください。イヤホン部やイヤホンケースに水が付着する、シャワーの水滴がイヤホン部にあたるなどおこなわないでください。イヤホン部やイヤホンケースに水が付着する、シャワーの水滴がイヤホン部にあたるなどおこなわないでください。イヤホン部やイヤホンケースに水が付着する、シャワーの水滴がイヤホン部にあたるなどおこなわないでください。

製品構成と各部の名称



※本製品のマイクはL側イヤホン、R側イヤホンにそれぞれ搭載されていますが、ご使用の際はスマートフォンと直接接続したイヤホン側のマイクのみ機能します。

■充電ケーブル
 充電ケーブルにはリチウムイオンポリマー電池が内蔵されています。充電ケーブルが満充電状態の場合、イヤホンを最大約2回充電することができます。※使用状況などにより異なります。

■イヤホンパッド
 本製品にはM・Lの3サイズのシリコンイヤホンパッドを付属しています。（出荷時はMサイズを装着）Mサイズが耳穴にフィットしない場合は、Sサイズ、Lサイズに交換してください。

■充電用USBケーブル
 (充電グレード用)
 USB-Aコネクタ
 長さ: 約30cm
 microUSBコネクタ

●長時間使用しない場合は、充電ケーブルからイヤホンを取り出して保管してください。イヤホンを充電ケーブルに収納した状態では、イヤホンへの電流供給が続き、充電ケーブルの電池が消費されて減ってきます。
 ●長時間使用しなかつた時は、充電ケーブルとイヤホンを必ず充電してからご使用ください。

ご使用前に必ず充電してください

1 充電する前に充電を乾いた布で拭き取り、必ず乾いた状態で充電してください。
 本製品および充電ケーブル、充電用 USB ケーブルが濡れた状態で充電すると、故障や感電の原因となります。必ず、本製品が乾いた状態で充電してください。 ※充電ケーブル、充電用USBケーブルは防水仕様ではありません。

●充電ケーブルの充電方法
 ①充電ケーブルの裏面のmicroUSB充電ポートに付属の充電用USBケーブルを差し込み、USB電源ポートに接続してください。
 ②充電ケーブルの充電中には充電表示LEDが青点滅します。充電終了時には充電表示LEDが青点灯します。
 ※充電ケーブルを満充電にする時間は空の電池状態から約1.5時間です。

正 充電表示LEDにより充電状況が確認できます。
 ●約3秒間隔で青1回点滅: 充電状況0~24%
 ●約3秒間隔で青2回点滅: 充電状況25~49%
 ●約3秒間隔で青3回点滅: 充電状況50~74%
 ●約3秒間隔で青4回点滅: 充電状況75~99%
 ●青点灯: 100% (満充電)

⚠ 接続方向を間違わないでください
 コネクタは精密パーツです。着脱の際は指をコネクタ本体を持って接続の向きをご確認ください。慎重におこなってください。万一、誤った向きで接続され、それに起因する故障、トラブルが生じても、当社では責任を負いかねます。

※本製品付属の充電用USBケーブルに他のUSB機器を接続しないでください。
 ※充電中は、本製品をご使用できません。
 ※充電ケーブルの充電完了後は必ず、充電用USBケーブルをはずしてください。USB電源ポートからも充電用USBケーブルをはずしてください。

■イヤホンの充電方法
 ①充電済みの充電ケーブルにイヤホンを収納するとイヤホンの充電表示LEDが赤点灯し、充電が開始されます。
 ②イヤホンの充電が完了すると表示LEDが消灯します。
 ※イヤホンを満充電にする時間は空の電池状態から約1.5時間です。

イヤホン充電中は、充電ケーブル充電表示LEDも点滅します。
 点滅パターンにより充電ケーブルの電池残量状況が確認できます。
 ●約3秒間隔で青4回点滅: 電池残量 100~75%
 ●約3秒間隔で青3回点滅: 電池残量 74~50%
 ●約3秒間隔で青2回点滅: 電池残量 49~25%
 ●約3秒間隔で青1回点滅: 電池残量 24~1%

1 イヤホン収納時に充電ケーブルの電池残量が無くならない、イヤホンの電源がONになりますのでご注意ください。
 ・イヤホン電源ON時に、接続可能スマートフォンがある場合イヤホンはスマートフォンと接続されます。
 ・イヤホン電源ON時に、接続可能スマートフォンが近くに無い場合、イヤホンは約5分間ペアリングモードになり、その後イヤホンの電源は自動的にOFFになります。

充電ケーブルの電池残量が無くならない場合は、充電ケーブルを充電するか、イヤホン単体で電源操作をおこなう電源をOFFにしてください。また、スマートフォンとの接続接続を断るためイヤホンを使用しない時は、スマートフォン側の Bluetooth 設定をOFFにしてください。

●完全防水仕様ではありません。イヤホンを水洗いする、シャワーにあてるなど、水にためるなどの行為は、故障の原因となるのでおこなわないでください。イヤホン部やイヤホンケースに水が付着する、シャワーの水滴がイヤホン部にあたるなどおこなわないでください。イヤホン部やイヤホンケースに水が付着する、シャワーの水滴がイヤホン部にあたるなどおこなわないでください。イヤホン部やイヤホンケースに水が付着する、シャワーの水滴がイヤホン部にあたるなどおこなわないでください。

スマートフォンとのペアリング・接続

初めてご使用の際は、スマートフォンとイヤホンをそれぞれ接続相手として登録(ペアリング)する必要があります。
ご注意 ※ペアリング後、スマートフォンの機種により自動で音楽再生される場合がありますので、ご注意ください。

①スマートフォンと充電済みの充電ケーブルに収納したイヤホンを1m以内に置き、途中に障害物がないことを確認してください。スマートフォン側のBluetooth設定をONにしてください。

Bluetooth (Class2) 最大通信距離
 本製品の通信距離は、見通し距離で最大約10mまで通信が可能です。
 ※使用状況などにより通信距離が短くなる場合があります。

②充電ケーブルのフタを開き、最初にR側イヤホンから取り出し、次にL側イヤホンを取り出してください。
 イヤホンの電源が自動的にONになり、表示LEDが青1回、赤1回点灯した後、左右のイヤホン同士が接続し、R側イヤホンの表示LEDが赤点滅し、L側イヤホンの表示LEDが青点灯になります。
 この際、L側イヤホンの表示LEDは約6秒間隔で青点滅します。



イヤホン電源ON後、下記ボイスアナウンスが流れます。
 ①R側イヤホンから、「[パワーオン・ペアリング]」の音。
 ②L側イヤホン同士の接続後、R側イヤホンから、「[ライトチャネル]」の音。L側イヤホンから、「[フタチャネル]」の音。

※一度ペアリングしたスマートフォンがBluetooth設定ONの状態と近くにあると、イヤホンがそのスマートフォンとの接続を優先するためペアリングモードには、なりません。新たなスマートフォンと接続をおこなう際は既にペアリング済みスマートフォン側のBluetooth設定をOFFにしてください。
 ※約5分以内にペアリングが完了できない場合、ペアリングモードが自動で解除され、本製品の電源は自動的にOFFになります。

③スマートフォンBluetooth設定方法に従い、ペアリングをおこないます。

注意 ※スマートフォンにより設定方法が異なりますので、必ずスマートフォンの取扱説明書をお読みいただき、ご不明な点は各通信会社までお問い合わせください。
 ④スマートフォンが本製品を認識すると、画面の接続機器リストに本製品の型番「BS43」が表示されるので、スマートフォンを操作し選択してください。

1 スマートフォン画面の接続機器リストに2つの「BS43」が表示される場合には・・・
 ※スマートフォン画面に2つの「BS43」が表示された場合には、左右イヤホンが正しく接続されていないことが考えられます。その場合は、左右イヤホンを充電ケーブルに収納して、一度電源をOFFにしてペアリング操作をやり直してください。

ペアリング・接続時には、下記ボイスアナウンスが流れます。
 スマートフォン画面にペアリング完了時、R側/L側イヤホンから、「コネクタチャネル」の音。

※本製品は複数のスマートフォン(最大8台)とペアリング登録が可能です。
 ※本製品はスマートフォンを2台同時接続できるマルチポイント接続には対応していません。
 ※ペアリング情報を削除する場合は、スマートフォン側の登録リストから「BS43」を削除してください。

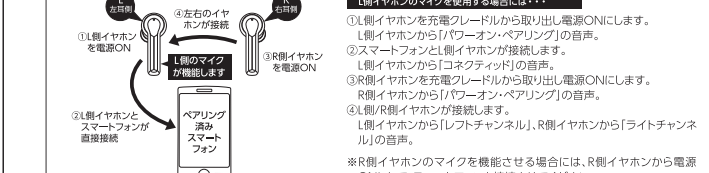
⑤本製品とスマートフォンの接続が完了し、通信可能状態になるとイヤホンの表示LED、約6秒間隔で表示LEDが青点滅します。

※イヤホンの「L」/「R」側側の表示LEDは連動していません。個別に間隔で表示LEDは点滅します。
 ●L側イヤホン表示LED 約6秒間隔で青点滅
 ●R側イヤホン表示LED 約6秒間隔で青点滅

一度ペアリングをおこなえばスマートフォンやイヤホンの電源を切ったりBluetooth機能をOFFにするなどで接続が切れた場合でも、次に使用する際にも再度ペアリング操作をおこなう必要はありません。ただし、接続については、自動で接続までおこなう機種と、スマートフォンによる接続操作が必要な機種があります。スマートフォンによる接続操作については、スマートフォン側の取扱説明書をご覧ください。

1 イヤホンとスマートフォンとのペアリング・接続が正しくできなかった場合には、取扱説明書(裏面)記載のイヤホンの初期化(リセット)をおこなうと再度ペアリング操作をおこなってください。
 ※詳しくは取扱説明書(裏面)記載の「イヤホンの初期化(リセット)」をご覧ください。
 ※リセットの場合は再度ペアリングが必須となります。
 ・スマートフォンから本製品のペアリング情報が削除された場合。
 ・ペアリング情報が正しく設定できなくなった、本製品が操作不能になったり、接続が不安定になった場合には、スマートフォンからペアリング情報を削除し、本製品を初期化して工場出荷状態に戻し、再度ペアリングの操作をおこなってください。

1 本製品は一度ペアリングしたスマートフォンと再度接続する場合には、充電ケーブルからどちらのイヤホンを先に取り出しても正しくスマートフォンとの接続が可能です。その際、スマートフォンと直接接続したイヤホン側のマイクのみが機能します。



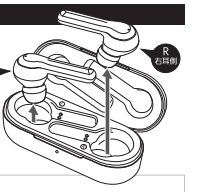
取扱説明書は裏面に貼ってあります

操作方法

イヤホンの電源の入力方、切り方

①充電グレードルのフタを開き、イヤホンを取り出してください。イヤホンの電源が自動的にONになります。※上記操作は充電済みの充電グレードルでおこなってください。

②イヤホンの電源を切る場合は、充電済みの充電グレードルにイヤホンを取込んでください。イヤホンの電源がOFFになります。その後イヤホンの表示LEDが赤点灯に変わり自動的にイヤホンの充電が開始されます。イヤホンの充電が完了すると表示LEDは消灯します。※上記操作は充電済みの充電グレードルでおこなってください。



※ご購入後、初めて電源をONにした場合やBluetooth設定ON状態のペアリング済みスマートフォンが近くにある場合は、スマートフォンとイヤホンが接続され表示LEDが約6秒間隔で赤点滅します。

※Bluetooth設定ON状態のペアリング済みスマートフォンが近くにある場合は、スマートフォンとイヤホンが接続され表示LEDが約6秒間隔で赤点滅します。



※充電残量が無い状態の充電グレードルにイヤホンを取納してもイヤホンの電源はOFFになりません。スマートフォンとの接続が維持されます。充電グレードルの電池残量が無い場合は、充電グレードルを充電するか、イヤホン単体で電源操作をおこなない電源をOFFにしてください。

※イヤホン収納時に充電グレードルの電池残量が無くなった場合は、イヤホン収納時に充電グレードルの電池残量が無くなると、イヤホンの電源が自動的にONになりますのでご注意ください。イヤホン単体で電源操作をおこなない電源をOFFにしてください。また、スマートフォンとの接続を避けるためイヤホンを使用しない時には、スマートフォン側のBluetooth設定をOFFにしてください。

イヤホン単体での電源の入力方、切り方

①イヤホンのタッチセンサー部を約2秒以上ロングタッチすると電源がONになります。

②電源を切る場合は、R側/L側イヤホンどちらか片側のタッチセンサー部を約5秒以上ロングタッチしてください。表示LEDが赤点滅し、両側イヤホンの電源がOFFになります。



イヤホン電源ON後、下記ボイスアナウンスが流れます。

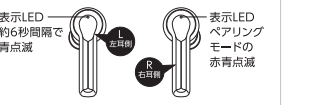
①R側/L側イヤホンから、「パワーオンペアリング」の音。
②イヤホン同士接続時、R側イヤホンから、「ライトチャンネル」の音、L側イヤホンから、「レフトチャンネル」の音。
③スマートフォンと接続時、イヤホンから、「コネクティッド」の音。

イヤホン電源OFF後、下記ボイスアナウンスが流れます。

R側/L側イヤホンから「パワーオフ」の音。

※イヤホン電源ON時にBluetooth設定ON状態のペアリング済みスマートフォンが近くが無い場合は、イヤホンが自動的にペアリングモードになり、R側イヤホンの表示LEDが赤点滅し、L側イヤホンの表示LEDは約6秒間隔で赤点滅します。

①イヤホン単体でスマートフォンとペアリングする場合は、R側/L側イヤホンから先に電源をONにしてください。L側イヤホンに先に電源をONした場合、左右のイヤホン同士が正しく接続できず、スマートフォンとのペアリングが正しくおこなえない場合があります。

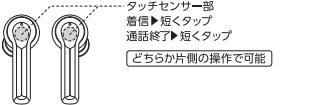


※Bluetooth設定ON状態のペアリング済みスマートフォンが近くにある場合は、スマートフォンとイヤホンが接続され表示LEDが約6秒間隔で赤点滅します。

電話を受ける

①スマートフォンに着信したら、イヤホンのタッチセンサー部を短くタップしてください。

②通話を終了するには、イヤホンのタッチセンサー部を短くタップしてください。

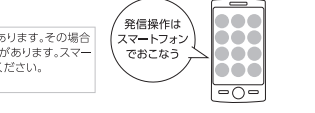


※イヤホンから聞こえる着信音は、スマートフォンに設定した音とは異なる場合があります。着メロなどを設定している場合も同様です。スマートフォンによっては、着信音の音量調整ができない場合があります。スマートフォン本体から着信音が鳴ると同時にイヤホンからは着信音が聞こえない場合があります。※通話状態になるまで、少しタイムラグが発生する場合があります。

電話をかける

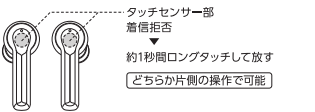
①電話をかけるには、スマートフォン側で発信操作をおこなってください。

※スマートフォンにより、自動的に本製品での通話が開始できない場合があります。その場合は発信後、スマートフォンを操作して音声通話を本製品に切り替える必要があります。スマートフォンの操作方法につきましては、スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。※本製品の操作でスマートフォンとの音声通話の切り替えはできません。



着信拒否

着信中に、イヤホンのタッチセンサー部を約1秒間ロングタッチで放すと、着信を拒否することができます。



※着信拒否時の動作は、スマートフォンや設定により異なります。

例) 着信を拒否する・接続できない旨のアナウンスが流れる・留守番電話サービスに接続するなど、詳しくはスマートフォンの取扱説明書をご確認ください。

※スマートフォンによっては本機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。※約5秒以上長押しすると本製品の電源が切れますのでご注意ください。

音量調整

①音量を上げるには、R側イヤホンのタッチセンサー部を約1秒間電子音が鳴るまで、ロングタッチして放してください。繰り返して操作することでスマートフォンの最大音量まで上げることができます。

②音量を下げるには、L側イヤホンのタッチセンサー部を約1秒間電子音が鳴るまで、ロングタッチして放してください。繰り返して操作することでスマートフォンの最小音量まで下げることができます。



※スマートフォンによっては本機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。その場合は、スマートフォン側で操作をおこなってください。

※通話中の音量調整はできません。

音楽再生/オーディオビジュアル再生

スマートフォンが機器操作機能(AVRCP)に対応している場合は、イヤホンでスマートフォンの音楽再生(基本操作)ができます。また本製品は、SCMS-T方式で保護されたワンセグ/フルセグ音声も再生できます。

※スマートフォンの対応機能については、スマートフォンの取扱説明書をご確認ください。

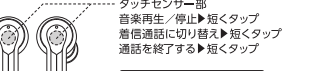
※スマートフォンがAVRCPプロファイルに対応していない場合ご利用できません。

※スマートフォンによっては、全ての操作に対応しない場合があります。

音楽の再生/停止

①イヤホンのタッチセンサー部を短くタップすると、音楽が再生されます。

②再度、タッチセンサー部を短くタップすると、音楽が停止します。

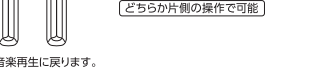


音楽再生中に着信通話をする

①スマートフォンに着信があると、音楽が一時停止し、イヤホンから着信音が聞こえます。

②タッチセンサー部を短くタップすると、通話状態になります。

③通話を終了するにはタッチセンサー部を短くタップしてください。通話終了後、音楽再生に戻ります。



※スマートフォンの設定により着信音がイヤホンから聞こえない場合があります。詳しくはスマートフォンの取扱説明書をご確認ください。

※スマートフォンによっては、通話終了後自動で音楽再生に戻らない場合があります。その場合は、スマートフォンで音楽再生をおこなってください。

音楽の曲送り/曲戻し

①再生中にR側イヤホンのタッチセンサー部を2回タップすると、次曲に曲送られます。

※ワンセグ/フルセグ視聴時、上記操作でチャンネル一つ送ることができます。

②再生中にL側イヤホンのタッチセンサー部を2回タップすると、曲戻し/曲戻しされます。

※ワンセグ/フルセグ視聴時、上記操作でチャンネル一つ戻すことができます。

③続けて再生中にL側イヤホンのタッチセンサー部を2回タップすると、前曲に曲戻しされます。



※曲送り/曲戻しの操作は1回づつ確実におこなってください。素早く4回タップするとイヤホンが初期化(リセット)され工場出荷状態に戻りますのでご注意ください。

※スマートフォンによっては本機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。その場合は、スマートフォン側で操作をおこなってください。

バッテリーLOW警告

内蔵電池の電圧が要充電レベルまで低下したイヤホン側の表示LEDが約5秒間隔で赤点滅します。

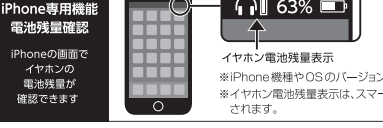
バッテリーLOW警告が出た場合は必ず、充電をおこなってください。



バッテリーLOW警告時には、下記ボイスアナウンスが流れます。

内蔵電池の電圧が要充電レベルまで低下したイヤホン側から約20秒間隔で、「ローバッテリーアラート」の音。

iPhone専用機能 電池残量確認



残量多い → 残量少ない

※iPhone機種やOSのバージョンにより表示が異なり、機能に対応しない場合があります。※イヤホン電池残量表示は、スマートフォンと直接接続しているイヤホン側の電池残量が表示されます。

操作一覧

状態	操作	表示	ボイスアナウンス
充電中の充電	イヤホンの充電	イヤホン表示LED赤点灯	充電完了▶LED消灯
充電グレードルに充電	充電グレードルに付属の充電用USBケーブルを接続	充電グレードル表示LED赤点灯	充電完了▶LED消灯
電源ON	充電グレードルからイヤホンを取り出す	イヤホン表示LED赤点灯	「パワーオンペアリング」「ライトチャンネル」「レフトチャンネル」スマートフォンと接続時「コネクティッド」
電源OFF	イヤホンのタッチセンサー部を約2秒以上タッチ	イヤホン表示LED赤点灯	「パワーオフ」
ペアリング	充電グレードルにイヤホンを取納	LED約6秒間隔で赤点滅	「パワーオンペアリング」「ライトチャンネル」「レフトチャンネル」スマートフォンと接続時「コネクティッド」
待機状態 (スマートフォンと接続時)	スマートフォン側の接続が断れた場合	LED消灯	「コネクティッド」
再生/停止	イヤホンのタッチセンサー部を短くタップ	再生中▶LED消灯	—
音量UP	R側イヤホンのタッチセンサー部を約1秒間ロングタッチして放す	再生中▶LED消灯	—
音量DOWN	L側イヤホンのタッチセンサー部を約1秒間ロングタッチして放す	再生中▶LED消灯	—
初期化	イヤホンのタッチセンサー部を素早く4回タップ	イヤホン表示LED消灯	「リセット完了」
バッテリーLOW警告	充電時	LED赤点灯	「ローバッテリーアラート」

状態	操作	表示	ボイスアナウンス
着信	イヤホンのタッチセンサー部を短くタップ	LED消灯	—
電話を受ける	イヤホンのタッチセンサー部を短くタップ	LED消灯	—
通話中	イヤホンのタッチセンサー部を短くタップ	LED消灯	—
通話終了	イヤホンのタッチセンサー部を短くタップ	LED消灯	—
着信拒否	イヤホンのタッチセンサー部を約1秒間ロングタッチして放す	LED消灯	「コールリジェクト」

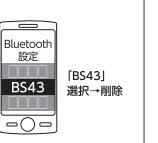
①正しくイヤホンが動作しない、スマートフォンと接続できない時は・・・

※ペアリング情報が正しく認識できなくなったり、本製品が操作不能になったり、接続が不安定になった場合には、スマートフォンからペアリング情報を削除し、本製品を初期化して工場出荷状態に戻し、再度ペアリングの操作をおこなってください。

イヤホンの初期化(リセット)

ペアリング情報が正しく認識できなくなったり、本製品が操作不能になったり、接続が不安定になった場合には、スマートフォンからペアリング情報を削除し、本製品を初期化して工場出荷状態に戻し、再度ペアリングの操作をおこなってください。

①本製品の初期化(リセット)操作前にスマートフォン側、接続機器リスト内の型番「BS43」は、スマートフォンを操作し必ず削除してください。イヤホンの初期化操作中はスマートフォン側のBluetooth設定をOFFにしてください。



②電源ON状態のR側/L側イヤホンのタッチセンサー部を素早く4回タップしてください。イヤホンが工場出荷時の状態に初期化(リセット)されます。



※初期化直後にはスマートフォンと正しくペアリング操作ができなくなるので、必ず一度イヤホンの電源をONにしてください。その後イヤホンの電源をONにした際には、R側/L側イヤホン同士が接続し、L側イヤホンの表示LEDが約6秒間隔で赤点滅、R側イヤホンの表示LEDが赤点滅ペアリングモードになります。

③スマートフォンと接続して使用する際は、再度スマートフォンとのペアリング・接続操作をおこなってください。

保証規定

保証期間/お買い上げ日より 6ヶ月

●必ず、お買い上げ店舗のレシートをパッケージ、本保証規定書(取扱説明書)と一緒に保管してください。万一、修理の際はレシートとパッケージ、本保証規定書(取扱説明書)と販売店のレシートを添え、パッケージ記載の当社住所までお送りください。なお、修理後の保証期間の延長はいたしません。

●保証期間内に、パッケージ、および本保証規定書(取扱説明書)記載の注意事項をお守りいただいた正しい使用状況で、万一故障した場合には本製品をお預かりし、無償で修理、または交換します。また、本製品を使用し、接続対象機器が故障した場合、本製品が原因であることが実証された場合に限り、保証範囲内と認めます。ただし、接続対象機器の修理以外の補償はいたしません。メモリーの破損や消失などに関しましては、一切の責任を負いかねます。

※次の場合は保証対象外となります。

- 1)本製品(保証対象品)とパッケージ、本保証規定書(取扱説明書)、およびレシートの提示がおこなれない場合。
- 2)安全上のご注意に記載した事項をお守りいただけない場合。
- 3)個人売買や正規販売店以外で、ご購入した場合。
- 4)地震、火災、落雷、台風などの災害により故障した場合。
- 5)ご購入後、落下や衝撃などの事象が発生した場合。

●本製品のご使用が事故や法令違反の原因によりなると認められる場合、修理費用等、実費負担をご請求させていただきます。あらかじめご了承ください。

●本保証書は日本国内のみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

●ご返送時にご記入いただいたお客様の個人情報は、商品の修理に関するご連絡、修理・交換の対応以外の目的に使用いたしません。なお、上記利用目的の実施に必要な範囲で、業務委託先に預託する場合がありますのでご了承ください。

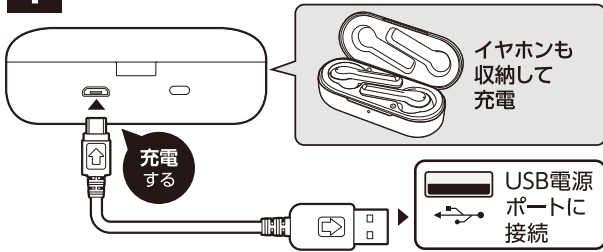
製造・販売 多摩電子工業株式会社
本社 〒215-0033 神奈川県川崎市麻生区東木2-6-18
新橋橋通合池1合池ビル URL: <https://tamaden.co.jp>
お客様相談センターTEL: 044-543-8884
受付時間 AM10:00~PM6:00(土・日・祭を除く)

簡単

ペアリング接続ガイド

ご購入後初めて、Bluetoothフルワイヤレスイヤホンをご使用する際にはスマートフォンとのペアリング接続操作が必要です

1 はじめに**充電クレードル**と**イヤホン**を**充電**してください。

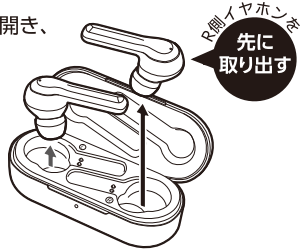


2 スマートフォンの**Bluetooth設定をON**にしてください。

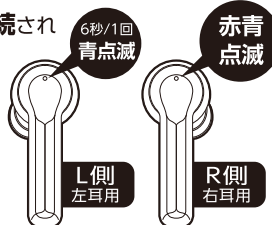


❗ ペアリング操作時、イヤホンの取り出し順にご注意ください。

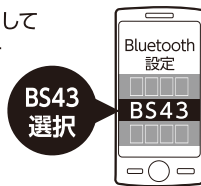
3 充電クレードルのフタを開き、**先にR側イヤホン、次にL側イヤホン**を取り出してください。自動的に**イヤホンの電源がON**になり、左右イヤホン同士が接続します。



4 左右イヤホン同士が**接続**され**R側イヤホン**のLEDが**赤青点滅**になります。その時、L側イヤホンは約6秒間隔で**青点滅**します。



5 スマートフォンを操作して**[BS43]**を選択してください。

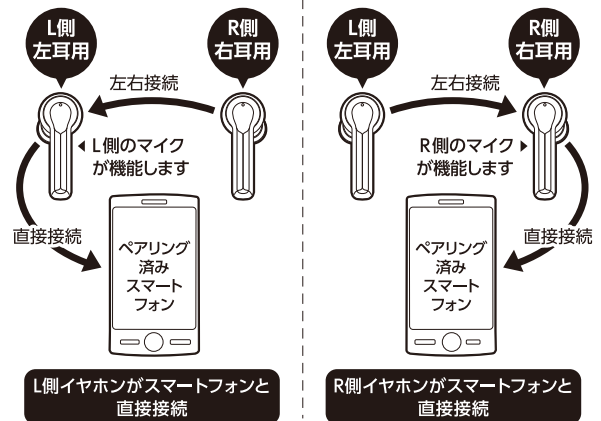


6 スマートフォンと接続されるとイヤホンのLEDが**約6秒に1回青点滅**します。



本製品は一度ペアリングしたスマートフォンと再度接続する場合には、充電クレードルから**どちらのイヤホン**を先に取り出しても正しく**スマートフォンとの接続が可能**です。

※その際、スマートフォンと直接接続したイヤホン側のマイクのみが機能します。



※さらに詳しいご使用方法に関しては、別紙の取扱説明書をご確認ください。